

3M™ ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレート (STXプレート)

検査時間を軽減、人による測定誤差も軽減

国際的にスタンダードな
ベアードパーカー培地を使用しています。

黄色ブドウ球菌とは？

食中毒の原因となる菌体外毒素(エンテロトキシン)を産出する細菌。人を含む各種動物も保菌しており、食品、食品調理・製造環境などに多く分布する代表的な食中毒菌として知られています。

迅速な検査



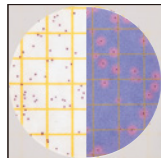
- 24±2時間で判定可能
- ディスクを使用した確認試験も1～3時間で判定可能

簡単操作

- 培地調製不要
- 平板培地で必要な塗抹作業不要
- ディスクを挿入するだけで確認試験が可能

正確な検査

- 国際的に妥当性確認済み
- ベアードパーカー培地を使用
- コアグラゼ試験同等の確認試験可能



ディスク 不要の場合
ディスク 要の場合



製品仕様

- 対象菌種：黄色ブドウ球菌
- 培養温度：35±1°Cまたは37±1°C
- 培地：改良型 Baird-Parker培地 (酵素基質培地)
- 培養時間：24±2時間
- 適正測定範囲：1～150コロニー

代表的な認証・承認



食品衛生
検査指針
収載

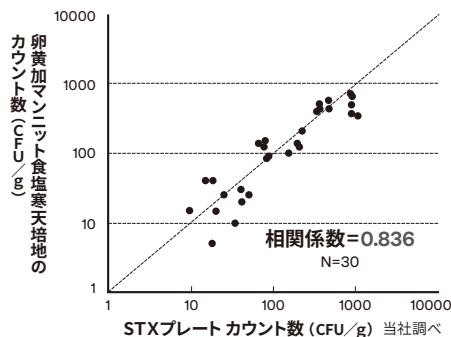


AOAC Intl.
Official
Method



AFNOR
Validated
Method

卵黄加マンニト食塩寒天培地との相関関係



3M™ ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレートは、酵素基質を用いた黄色ブドウ球菌測定用のできあがり培地です。鶏肉由来の黄色ブドウ球菌およびIFO 13276を用いて卵黄加マンニト食塩寒天培地と菌数比較を行ったところ、良好な相関関係が得られています。※3M™ ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレートはベアードパーカー培地とも良好な相関関係をもっています。

製品番号	製品名	入目/箱
6490STX (プレート)	3M™ ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌測定用プレート・ディスク (STXプレート・ディスク)	50枚入 (25枚×2袋)
6491STX (プレート)		500枚入 (25枚×20袋)
6492STX (ディスク)		20枚入
6493STX (ディスク)		100枚入 (20枚×5袋)
6425 (スプレッター)	3M™ ペトリフィルム™ フラットスプレッター	2枚入

食品微生物の検査手順(黄色ブドウ球菌数検査)

参考:食品衛生検査指針 微生物編 2015

**3M™ ペトリフィルム™ 黄色ブドウ球菌
測定用プレート (STXプレート) での検査方法**

1日

- 1 検査に必要な備品を準備する。**



STXプレート スプレッター 希釈液 ピペット
- 2 培地を準備する。**

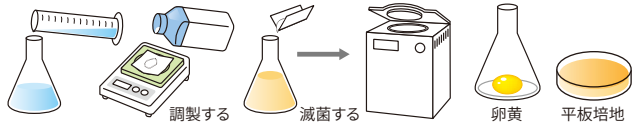

開封する
- 3 希釈検体をプレートに接種する。**

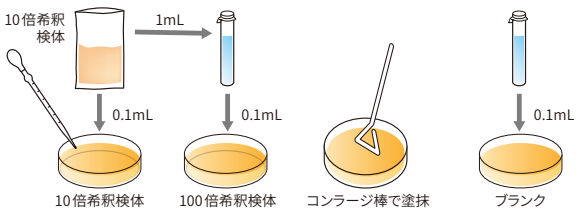

10倍希釈検体 → 1mL → 10倍希釈検体
 100倍希釈検体 ブランク
 スプレッターで検液を広げる。1分でゲル化します。
- 4 プレートを培養器に入れる。**
 35±1℃または37±1℃で24±2時間培養します。
- 5 菌数を測定・算出する。**
 - ・コロニー無：陰性確定
 - ・赤紫色コロニーのみ：黄色ブドウ球菌陽性
 - ・赤紫色以外のコロニーも含む：
STXディスクを使用した確認試験を行う

標準的な寒天培地での検査方法

1~2日

- 1 検査に必要な備品を準備する。**


培地 希釈液 ピペット 蒸留水 フラスコ シャーレ コナラージ棒 秤量天秤
- 2 培地を準備する。**


調製する 滅菌する 卵黄 平板培地
- 3 希釈検体をシャーレに分注し、塗抹する。**


10倍希釈検体 → 1mL → 10倍希釈検体
 100倍希釈検体 コナラージ棒で塗抹 ブランク
- 4 シャーレを培養器に入れる。**
 シャーレを倒置する。35~37℃で48±3時間培養します。
- 5 疑わしい集落を確認する。**
 卵黄反応 (+) マンニト分解 (+)
 色素 (黄色・レモン色) 産生 (+) 集落測定 (菌数測定)

確認試験

1~3時間

- 6 ディスクを挿入し、培養器に入れる。**
 35±1℃または37±1℃で1~3時間培養します。
- 7 ピンクのハローを確認。**
 ピンク色のハローを伴うコロニーが黄色ブドウ球菌陽性。
- 8 滅菌して廃棄する。**
 廃棄物は分類して廃棄する。
 器具は洗浄して片付ける。

確認試験

1~2日

- 6 純培養する。**
 普通寒天培地またはハートインフュージョン寒天培地にて35~37℃で24時間培養する。
- 7 コアグララーゼ試験を行う。**
- 8 コアグララーゼ陽性を確認する。**
 3、6、24時間後に血漿がゼリー状に凝固したものが陽性。
- 9 滅菌して廃棄する。**
 廃棄物は分類して廃棄する。
 器具は洗浄して片付ける。

取扱店

Web

3M, Petrifilm, ペトリフィルムは3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社
 フードセーフティ製品部
<http://go.3M.com/foodsafety.jp>



Please Recycle. Printed in Japan.
 © 3M 2020. All Rights Reserved.
 MIC-008-G

カスタマーコールセンター
 製品のお問い合わせはナビダイヤルで
0570-011-321
 8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)